

平成 26 年 9 月 29 日に日本大使公邸において、日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の 2 件の署名式が、マラハト・イブラヒムギジ国会議員，ニザミ・ジャファロフ国会議員およびナヒチヴァン自治共和国バクー事務所グルジャン・メフディエヴァ女史の立会いの下で実施されました。

1. ナヒチヴァン自治共和国ジュルファ地区アラジン村飲料水整備計画（供与金額 103,080 米ドル）

飲料水不足に苦しむアラジン村に深井戸を作井し，給水システムを整備することにより，安全で豊富な飲料水へのアクセスを可能にし，アラジン村の約 2,000 名の住民の生活環境を改善するものです。

2. アグスタファ地区コチヴェリリ村飲料水整備計画（供与金額 103,092 米ドル）

飲料水不足に苦しむコチヴェリリ村に深井戸を作井し水汲み場を整備することにより，安全で豊富な飲料水へのアクセスを可能にし，約 1,500 名の住民の生活環境を改善するものです。

契約署名式



左より イブラヒムギジ議員，
高橋大使， ジャファロフ議員



高橋大使とアラジン村自治体長
アガイェフ氏が署名



高橋大使と青年社会問題支援協会
代表アスラノフ氏が署名

